

令和5年度 第1回吉見町総合教育会議 会議録

開催通知	令和5年11月 7日	
開催期日	令和5年11月14日	
開会場所	吉見町役場 中会議室	
開閉日時	令和5年11月14日 午前10時30分から	
	令和5年11月14日 午前11時55分まで	
議 長	宮 崎 善 雄 町 長	
出席委員	町 長	宮 崎 善 雄
	教 育 長	大 澤 幸 正
	教育長職務代理者	長 嶋 和 義
	委 員	高 木 信 恵
	委 員	田 村 恵 子
	委 員	平 川 真 海
会議出席者	総 務 課 長	内 野 隆
	教育総務課長	矢 嶋 久 雄
	生涯学習課長	関 口 哲 也
	生涯学習課主幹	田 嶋 和 博
	教育総務課課長補佐	伊 田 道 裕
	教育総務課指導主事兼 教育総務課課長補佐	木 伏 佑 輔
	教育総務課指導主事兼 教育総務課課長補佐兼 学校教育係長	刈 谷 良 嗣
	教育総務課総務係長	島 田 久 司

	学校教育推進支援員	内 田 哲 雄
書 記	教育総務課課長補佐兼 総務係長	柴 宗 樹

○顚末

1 開 会

教育総務課長 只今から、令和5年度第1回吉見町総合教育会議を始めさせていただきます。はじめに町長よりごあいさつを申し上げます。

2 あいさつ

町 長 それでは、改めまして皆さんこんにちは。教育委員会に引き続きましての総合教育会議ということで、大変御苦労様です。また日頃より、教育委員の皆様には、町の教育行政にお力添えをいただき、厚く御礼を申し上げます。さて、令和3年度から10年間を、20年後の種まきとして第6次総合振興計画を開始させていただきました。そして、教育委員会に関わる部分では、20年ではなくて、50年、或いは100年先のご議論を皆様にいただいているところですが、いよいよ統合小学校の校名が決定をされるということでございます。この校名については、多くの方々からご応募があり、選ぶのが大変だったのではないかと思いますところですが、先程申し上げたとおり、50年ないし100年に一度あるかないかのお話でございますので、しっかりとした考え方を持って進めていかなければならないと思っているところです。また、給食センターについては、安全・安心な給食を将来にわたり安定的に提供するため、吉見町学校給食センター調理業務等民間委託基本方針を策定し、令和6年度からの民間委託に向けて事務を進めているところでございます。本日は、教育委員の皆様の忌憚のないご意見をいただきながら、この総合教育会議を進めていきたいと思っておりますので、宜しくお願いいたします。

3 議 事

教育総務課長 議事進行につきましては、吉見町総合教育会議設置要綱第4条第1項に基づき、町長に議長をお願いいたします。

(1) 統合小学校の校名案の決定について

議 長 (1) 統合小学校の校名案の決定について、事務局より説明をお願いします。

事 務 局 (資料に基づき説明)

議 長 只今、事務局から説明がございました。それでは、教育委員の皆様のお考えをお聞かせいただきたいと思いますのですが、いかがでしょうか。

委 員 私は、準備委員会委員の方たちが第2次選定をしたひらがなの「よしみ」は、早い段階で多くの票を得ているので、万人が好意的に見ている呼び方なのではないかと思えます。ただ私は、小学校6校が一つになるので、中央という言葉を入れて、「よしみ中央小学校」がいいと思えます。

委 員 私も、ひらがなの「よしみ」の方が、印象がやわらかく親しみやすいという感じがし

ます。また、漢字の「吉見」は、熊谷市にも同じ校名がありますので、私はひらがな表記の「よしみ小学校」がいいと思います。

委員 私は、ひらがなの表記がいいと思っています。どんどん大きく枝葉を広げ、空に向かって伸びていく町の木であるけやきのように、子どもたちも成長して欲しいという願いが込められている「けやき小学校」がいいと思います。

委員 漢字表記の「吉見小学校」というのは熊谷市にありますので、私も「けやき小学校」がいいと思います。

町長 500 件を超える案を見させてもらいましたが、この5点はいずれもとても良い案で、この中から甲乙付けるのは非常に難しいと思いますが、私はこの5つの中で、漢字の「吉見小学校」がいいと思っています。同じ名前の学校があるということも知っていますが、だからと言って、これから50年、100年続いていく小学校を、同じ名前があるから別案にするという考え方をしたくないという強い思いがありました。また、子どもたちが書くことを踏まえて、筆でひらがなの「よしみ」を縦書きや横書きにして何回も書いてみたのですが、格好が取りづらく非常に書きにくいと感じました。以前、高齢の方に議会だよりの表紙の「よしみ」を、手書きにさせていただく企画がありましたが、非常に書きにくそうにしている印象がありました。また、吉見中学校も漢字ですし、校名の前に「吉見町立」とつきますので、漢字の「吉見小学校」がいいというのが私の率直な思いです。できれば、協議の中で決めていきたいと思いますので、ご意見があればお伺いをしたいと思います。

委員 今、筆書きの話が出ましたが、確かにひらがなの「よしみ」はすごく書きづらい。小学生にとっては結構難しいかもしれないですね。それなら、漢字の方が書きやすいと思います。

委員 確かに、書くことを考えると、ひらがなの「よしみ」はバランスをとるのが難しい。また、漢字の「吉見」は、書き慣れているということもありますし、ひらがなは簡単なようでとても奥が深くて難しいと感じます。

委員 教育委員会定例会でも言いましたが、町長の選択肢を十分に広げたほうがいいと思います。学校設置者として最終的な判断をするのであれば、その思いを反映するのは当然なのかなと思います。

委員 これから先、市町村合併が起こらないとは言い切れないと思いますし、「吉見」という名前をしっかりと残していくことも、すごく意義あることだと思います。

町長 皆様のご意見は十分参考になりました。校名を決める場にいられることに幸せを感じておりますが、この5点の中でどれもおかしくないと思っているので、本当に悩んでいます。しかしながら、このままでは結論が出ませんので、漢字の「吉見町立吉見小学校」ということでよろしいでしょうか。

《賛成全員》

それでは、校名は漢字の「吉見町立吉見小学校」ということにします。事務局としての意見はありますか。例えば、同じ校名が近くにあることで生じる問題等がありますか。

事務局 結論から言いますと問題はありません。例を挙げますと、昭和30年から令和5年まで熊谷市と行田市に星宮小学校がございました。また、少し古い話をさせていただきますと、大里村、現在の熊谷市ですが、こちらにも吉見中学校があり、約6年間同時に

存在していた例があります。同じ校名があったとしても、学校設置者は全く別なので手続き等の問題はないと思います。

町 長 これから手続きがいろいろあるので、手続き上問題が生じたらまずいと思いましたのでお伺いしました。それでは先ほども申し上げたように、校名は漢字の「吉見町立吉見小学校」で決定します。統合再編に向け、児童保護者、地域住民の皆様からご意見をいただき、統合小学校が地域の期待にこたえ、魅力と活力が溢れる学校となるよう引き続き準備を進めてまいります。そして、6校を一つにすること、或いは校名を決めることだけが目標ではございません。これから建物や学校運営の中身についても皆さんとしっかり協議をして決めていかなければならないと改めて感じています。子どもたちが将来に夢や希望を描ける教育体制の実現に向けて、教育委員の皆様にもご協力をお願いいたします。

(2) 学力向上の取り組みについて

議 長 それでは続きまして議事(2) 学力向上の取り組みについて事務局より説明をお願いします。

事 務 局 (資料に基づき説明)

議 長 只今、事務局より説明がありました。学力向上の取り組みにつきましてご質問、ご意見がございましたらお願いいたします。

委 員 いちご学習ノートですが、結構長い年月実施していますが、どのぐらいの成果がありましたか。

事 務 局 大きな成果としては、まず一番は家庭学習が定着したことです。私は平成 25 年度から吉見町の教壇に立っていますが、来た当初はいちご学習ノートにプリントを貼って終わりのような感じだったので、段々、授業で学んだことや、勉強したことをノートに書いてくるようになりましたので、家庭学習が定着してきたと感じました。

委 員 今年度からいちご学習ノートは配られなくなったと思うのですが。なぜでしょうか。

事 務 局 いちご学習ノートは十分に成果があったと考えております。今後は、町で用意したノートを配るのではなく、中学校と同様に各自でノートを作って自主学習を進めていくように計画しております。

教 育 長 このことに伴いまして、今後、教科書のデジタル化が課題となると思います。今後はタブレットを用いた課題学習にシフトしていきたいと事務局として考えております。ただし、課題の材料やソフトウェアに費用もかかることなので、精査をしつつ、家庭においてもさらにタブレットの活用が進むような取り組みをしていきたいと思います。

委 員 各検定の合格率を見ると、漢字検定については、小学校においては 92.3%と素晴らしい数字でしたし、英語検定についても中学一年生で 76.2%と 8 割近い数字です。子どもたちが一生懸命取り組んだ結果が、この数字に表れていると思います。それから、個人的には日々の授業がとても大切であると思っています。先日も授業を拝見させていただきましたが、生き生きとした授業が展開されているクラスを見てみると、とても学びが深まっているおかげだと思います。町にはこのようなすばらしい先生がいらっしゃると思いますので、そういった先生の授業を研究するような、先生同士の学び合いの

機会が増えていけばいいと思います。

委員 5 教員の資質向上に向けた取り組みの（３）人権教育に関する研修ですけれども、先日視察に伺った加須市の保育園では、自分の保育活動で人権尊重した取り組みができていないか、セルフチェックをしているということをおっしゃっていました。小学校や中学校でも、子どもの権利条約を意識した取り組みを行っているのか、また、自分が行っている教育活動が子どもたちの人権を尊重している対応になっているのかを、見直していくことがすごく重要なので、このようなことを、町でもしっかり取り組んでいただきたいと思います。それから、加須市のセルフチェックのいいところは、チェックをするだけではなく、マイナス面をプラスにするにはこういう取り組みをしていくといいですよといった、悩んでいるところに対する回答みたいなものがあつたりします。特に、経験の浅い先生にとっては、とてもきめ細かい対応になっていますので、町でもぜひ取り組んで欲しいと思いました。

事務局 貴重なご意見ありがとうございます。人権意識というのは、子どもたちにとって本当に大事なことでありますし、町では特に同和問題の学習も推進していかなければならないと考えております。そのような中で、加須市の例を参考にしながら、町にも活かしていけるように努力していきたいと思っています。

町長 例えば、指摘することは多いけど、こういうやり方をしたらどうですか、こうすればいいのではないのでしょうか、というのが足りない。指摘されるばかりで対策が出てこない。これが現状だと思います。100%じゃないにしても、こうしたらどうですか、のように持っていくのが大事かと思っています。それから、先ほど教育長からタブレットの話がありましたが、DX でいろんな動きが出てきています。私は、その DX が進むことによって、取り残される人がいたらまずいと思っています。特に、今の若い世代の人たちが、この DX という流れに乗り遅れてしまうようだとまずい。現在、Wi-Fi や 5G などがどんどん整備されてきていますので、いよいよスタートラインに着いたわけです。だから、吉見の子どもたちが、この DX に乗り遅れたらまずいと思っています。今、事業ヒアリングにおいて、課内で DX できることを何か見つけてくださいとお願いしているのはそのためです。役場もそういった意識を持っていないといけない。確かに、いちご学習ノートは凄くよかったと思いますが、ずっと紙でやっていくようになると、DX の流れを止めてしまうのではないかと考えています。

委員 先ほど他の委員もおっしゃっていましたが、私もやはり授業は大事だと思います。いい授業をしようとしてもなかなか実現しないのですが、子どもたちが今日は食いついてくれるかな、という思いで取り組む努力を、学校や教員は続けて欲しいと思います。また、点数だけがすべてではないけれど、やっぱり他の教科に比べて極端に点数が低い教科については、何らかの手だてを打つ必要があると思います。せっかくテストを受けているわけだから。極端に下がっている場合は、何かサポートする方法を事務局の方でも考えていただきたい。それから、教育長が言われた、新しい時代に沿って遅れをとらないようにするというのも大事だと思います。ただ、タブレットは使うことが目的じゃなく、使うことによって、力をつけることが目的ですね。だから、その辺のところを教員もよく見極める必要があると思います。

町長 国から言われたから 1 人 1 台用意したよ、というだけで終わっていては駄目だと思い

ます。いちご学習ノートをなくしてタブレットにシフトしたとしても、結果を出していくようにしていかないと。結果的にそれが駄目ならば、やり方を元に戻すなど、いろいろと考えていけばいいと思います。学力が落ちることはよくないと思うので。

議長 以上で、学力向上についてはよろしいでしょうか。

(3) いじめ・不登校の現状について

議長 それでは議事(3) いじめ・不登校の現状について、事務局より説明をお願いします。

事務局 (資料に基づき説明)

議長 只今、事務局より説明がありました。いじめ・不登校の現状につきましてご質問、ご意見がございましたらお願いいたします。

委員 私は、ボランティアで放課後子ども教室に行っていますが、工作でブーメランを作ったことがありました。私が子ども達に、これ何に使う物なのだろうねという話をしたら、人を殺すために使うという答えが返ってきました。元気のいい女の子と男の子が、同時に言ったんですよ。私は、そんな簡単に人を殺すなんて言葉使っちゃ駄目だって話をしたのですが、毎日ニュースなどで人が亡くなることが繰り返し報道されていることもあり、命に関する考え方が軽くなっている感じがします。やっぱり命の大切さを伝えられないと駄目なのではないかと思います。その命の大切さについて、学齢に応じて伝える手段を教員は持たないといけない。

委員 以前、中学校のステップルームを見せていただいたことがありますが、一人一人生徒に対応して、教室に戻れた生徒さんもいるそうです。相談室もそうですが、町は手厚く対応していると思います。また、いじめの認知に関しては、普段から担任の先生が高くアンテナを張って見ていただいていると思いますが、学校には教員だけでなく、教育支援員やスクールサポートスタッフ、ICT 支援員など様々な方がいらっしゃいますので、そういった方々も一緒に高くアンテナを張って、認知につなげていただきたいと思います。

委員 この表に載る暴力行為やいじめの基準はありますか。

事務局 学校によってそれぞれありますが、学校生活アンケートなどにより、子どもから上がってきたものを教員が把握して、各学校の生徒指導委員会などによって精査されたものが、教育委員会へ報告されています。

委員 解決したものは載せていますか。

事務局 解決したものも載せています。いじめの件数であれば、認知した段階で全ていじめと認知しているので、解決するしないにかかわらず、全て載っています。暴力行為についても、同じです。

委員 いじめの報告を受けた教員によって判断されているということでしょうか。

事務局 その教員のための判断ではなく、生徒指導委員会において他の教員と共有をした上で判断をしています。ただし、その場において迅速に止めなければならない場合もあります。その場合は、その教員の判断のみになると思います。とにかく、迅速に対応できるように学校は努めていますので、件数については、認知した件数を挙げてきています。

委員 わかりました。

教 育 長 文科省も言っていますが、理由の如何を問わず、相手が嫌だと思ったことは全部該当します。それから、不登校の話もありましたが、年間 30 日以上休む子どもたちが、埼玉県の小中義務教育だけで 14,000 人程度いますが、文科省は、不登校は決して悪いことではないと定義付けています。また、学校以外の教育機関等も積極的に活用するという通知も出ていますので、不登校児童生徒を集計することが本当に良いことかどうかということも、今後の課題になろうかと思います。残念ながら特に中学校においては数が多いので、学校復帰ができるような指導体制を組んでいきたいと思っています。

町 長 認知件数が出ていますが、この時点では何名が不登校で、現在は何名が改善されました、という報告があってもいいのかなと思います。

委 員 先生方も本当に日々努力して子どもたちの指導に当たってくださっていることは承知しています。ケースバイケースで対応しなければならないので、本当に大変なお仕事だなと思いますが、子どもたちにも人権侵害にあたる行為について、小さな頃からしっかり認識させていかなければならないと思いました。なかなか難しいことかもしれませんが、先生方にはいつもそういう意識を持っていて欲しいと思います。

町 長 これからできる「子どもたちの第 3 の居場所」と、教育委員会のさわやか相談室などとの連携ができますよね。

事 務 局 情報共有などの連携が非常に重要だと思っていますので、その件について事務局内で話し合っております。

議 長 例えば不登校の中学生も、自分より小さい子どもたちと過ごすことで、良い効果があるかもしれません。ぜひ色々な取り組みをしてもらえればと思います。
それでは、いじめ・不登校についてはよろしいでしょうか。

(4) その他

議 長 続きまして、その他ですが何かございましたらお願いいたします。委員の皆様いかがでしょうか。

委 員 学童保育のことでお願いがあります。現在、町内には 2 か所ありますが、運営が保護者会中心となっています。いろいろ見直して良い方向にしていきたいと努力していますが、役員の負担が大きく、何年も先のことを考えるのがちょっと難しいようなので、ぜひ町の方で主導して方向性を出していただければと思います。それから学校が統合された後の形態がまだ見えていないので、そこで働いてらっしゃる指導員さんたちもちょっと不安を感じています。安心して働いていけるような体制を作っていただき、安心して子育てができる町、ということもアピールできたらいいなと思います。

町 長 貴重なご意見ありがとうございます。しっかりと取り組んでまいります。

4 その他

教育総務課長 町長には議事進行ありがとうございました。次に 4、その他についてですが、事務局からはとりわけございません。改めて委員の皆様から何かありますでしょうか。

《特になし》

5 閉 会

教育総務課長 以上をもちまして、本日の会議はすべて終了とし、閉会とさせていただきます。慎重なご審議ありがとうございました。